

TravMedia「東北プレスセンター」から東北の魅力を発信しています

繰り返される新型コロナウイルス感染拡大により、不要不急の外出や移動の自粛が要請され、東北の観光流動においても厳しい状況が続いています。東観推では、国内外の旅行会社・メディア等へのオンラインでの商談会・情報発信など、コロナ収束後の国内外からの流動回復に向けた様々な取り組みを進めています。その中で、多くの有力海外メディアが情報収集の場として利用する「TravMedia」にて、英・米・仏市場を中心に「東北プレスセンター」から情報の発信を行っています。この「東北プレスセンター」は2020年12月に東観推により開設され、現在では533名のライター等にフォローされています。今年度は「縄文遺跡群の世界遺産登録」や「東北の夏祭り」など、複数の情報掲載を行いました。

こちらの記事投稿については、外国から見て訴求性の高い内容に沿って、日々変動するメディアの興味にあったコンテンツを発信し「東北」というエリアを一体的にとらえてもらえるような記事にしています。

開設からこれまで重ねてきた投稿が「National Geographic」や「BBC World News」、「Reuters」といった大手を含む、各国のメディアに取りあげていただくきっかけとなり、東北の魅力を広く世界に発信することに繋がっています。

コロナ禍においてなかなか現地に赴いて取材が出来ない中、こうした海外メディアへの情報発信の有用性は高く、各国メディアからも東北の観光へ高い関心と評価をいただいています。

コロナ収束後のインバウンドの誘客に向けて、魅力的な訪問地として東北を世界に印象付けられるよう、今後も、各県市と連携した広域での効果的な情報発信に取り組んでまいります。

引き続き各県市などからの掲載情報をお待ちしております。

Tohoku Tourism PR Team has posted a new  Update for Tohoku Tourism Promotion Organization
22 Jul 2021 12:55pm

Seen by 92

Tokyo Summer Olympic Games Kick Off in Tohoku

Did you know that some of the 2020 Tokyo Summer Olympic Games will be held in Tohoku, the scenic northern region which is as close as less than two hours by the Shinkansen bullet train from Tokyo? Miyagi Prefecture, where Tohoku's biggest city, Sendai, is located, will host ten of women's and men's soccer (football) games, while seven baseball and softball games will be held at the foot of Mt.Azuma in Fukushima Prefecture.

Most of us won't be able to watch the games in the stadiums, but aerial views of the venues of the games are expected to be broadcast, giving the world a glimpse of the region. Tohoku is historically famous in Japan for its beautiful landscapes, sacred mountains, therapeutic hot springs and unique rituals. Miyagi and Fukushima in southern Tohoku are among the places legendary haiku poet Matsuo Basho wrote about in his masterpiece travelogue "Oku no Hosomichi" in 1702.

Here are the five best places and experiences each in Miyagi and Fukushima to try once Japan reopens for tourism.



【東北でのオリンピック試合開催と見所紹介の投稿】

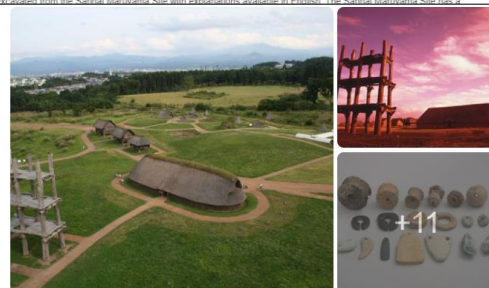
Tohoku Tourism PR Team has posted a new  Update for Tohoku Tourism Promotion Organization
19 hours ago

Seen by 17

Japan's Jomon Archaeological Sites in Tohoku Set to Join the UNESCO List of World Heritage Sites

A group of "Jomon" archaeological sites in northern Japan including Tohoku is expected to join the UNESCO list of world heritage sites later this month when the World Heritage Committee meets to review the list. The Sannai Maruyama Site in Aomori Prefecture and the other sites under review are an evidence of the Jomon culture that flourished and matured in the Japanese archipelago for nearly 10,000 years during the Neolithic age. The Jomon culture was established on permanent settlements and sustained by a mode of production involving hunting, fishing, and gathering as well as the coexistence of human beings and nature in the humid temperature climate of the Holocene epoch. This compares with Neolithic cultures in other areas of the world, which were established on agriculture and animal husbandry and without permanent settlements. According to the UNESCO, the Jomon property "possesses outstanding universal value as a testimony of a unique cultural tradition representing the way in which human beings coexisted with nature over an immense period of time in a specific geo-cultural region of our planet."

The Sannai Maruyama Site, where excavation began in 1992 and revealed a large settlement from the early and middle Jomon period (approximately between 3900 B.C. and 2200 B.C.), is particularly interesting and accessible for international tourists. The site includes a reproduced ancient village and the Sannai Maru Museum which exhibits almost 1,700 artifacts excavated from the Sannai Maruyama Site with explanations available in English. The Sannai Maruyama Site has a



【三内丸山縄文遺跡群の世界遺産登録の投稿】

Tohoku Tourism PR Team uploaded a  Video Clip To Tohoku Tourism Promotion Organization
3 days ago

Seen by 35



Tohoku's Famous Summer Festivals to Dream About Now and Visit Later

Tohoku, the historically-isolated northern Japanese region, is home to some of the most spectacular, unique and ancient festivals in the world. Festivals are held every summer and around the year in every town, village and city across the country. What makes Tohoku festivals stand out of all are their artistry, passion, scale, history and cultural aspect that have been well-respected and passed down with regional pride for at least centuries. Cancelled or downsized this year, these otherworldly spectacles normally attract people from all over Japan – and the world in recent years before the pandemic – in early August. Among Tohoku's three must-see summer festivals are: Aomori Nebuta Matsuri, which dates back to the 8th century and normally attracts nearly three million visitors; Akita Kanto Festival which usually receives over one million spectators; and the Sendai Tanabata Festival which brings more than two million visitors. Aomori Nebuta and Akita Kanto are protected by the Japanese government as an

Tags: japan, Tohoku, aomori, iwate, Miyagi, akita, Sendai, Tohoku festivals, Tohoku festival, Famous festivals, Famous festival, Japanese Festivals, Japanese festival, Unique Festivals, Unique festival, summer holidays, summer holiday, japanese culture, Nebuta, Tanabata, Kanto



【東北の夏祭りについての投稿】

SNS（英語版）で東北の観光スポットやイベントを紹介しています

東観推では、コロナ禍における興味喚起とコロナ収束後の誘客に向け、海外に対し、東北の観光スポットやイベント等の魅力を発信しています。

8月は、7月に世界遺産登録が決定した三内丸山遺跡（青森県）のほか、夏の東北新潟を感じられる岩手山焼走り（岩手県）や笹川流れ（新潟県）、近年注目の精神文化体験が可能な山伏体験（山形県）等を紹介しました。また、ムスリム版Facebookでは、観光スポットに加え、ハラル食等の情報も発信しております。

是非ご覧いただき、「フォロー」「いいね」「シェア」をお願いします！

	【Facebook（Tohoku Tourism）英語版】 https://www.facebook.com/TohokuTourism/?ref=page_internal	
	【Facebook（Enjoying Tohoku Food for Muslims）ムスリム版】 https://www.facebook.com/EnjoyTohokuFood/posts/	
	【Instagram（tohokutourism）英語版】 https://www.instagram.com/tohokutourism/?hl=ja	



東北の新しい旅行スタイル創出プロジェクト～実証モデル地域におけるロングステイ促進事業～7県すべてのエリアで第一回検討会を実施しました

ロングステイ促進事業「Base! TOHOKU」の第一回検討会を各県で開催しました。東北と新潟の7県すべてのエリアで10月からの商品販売開始を目指し、組織運営体制の確認、ロングステイを促す魅力的なコンテンツ選定、コンテンツを紹介するデスク整備等についての打ち合わせを実施しました。8月下旬以降の第二回検討会では、より具体的な議論を重ねています。今後は特設サイト開設の準備や、コンシェルジュ協会との連携も進めてまいります。

<第一回検討会>

- ①8月4日（水）福島県（土湯・高湯・飯坂温泉）
- ②8月5日（木）山形県（天童温泉）
- ③8月5日（木）宮城県（秋保・作並温泉）
- ④8月6日（金）岩手県（花巻・つなぎ温泉）
- ⑤8月6日（金）秋田県（乳頭・田沢湖・水沢温泉郷）



【検討会の様子】



<第二回検討会>

- ①8月23日（月）青森県（浅虫温泉）
- ②8月26日（木）秋田県（乳頭・田沢湖・水沢温泉郷）
- ③8月27日（金）宮城県（秋保・作並温泉）
- ④8月30日（月）岩手県（つなぎ温泉）

●9月の予定

- ①9月1日（水）岩手県（花巻温泉）
- ②9月3日（金）福島県（土湯・高湯・飯坂温泉）
- ③9月3日（金）山形県（天童温泉）
- ④9月8日（水）新潟県（岩室温泉）

東京オリンピック・パラリンピックにあわせてJAPAN RAIL CAFÉ TOKYOで東北の観光プロモーションを行いました（7月31日～8月30日）

JR東京駅八重洲ログラントウキョウノースタワー内にある「JAPAN RAIL CAFÉ TOKYO」において、ひと月にわたって東北の観光プロモーション等を展開しました。

期間中、来店された方には東北のフォトスポットやパンフレット・ノベルティ配布等を通してコロナ収束後の誘客を促進する取り組みを実施しました。

店内では東北各地の名産も販売しており、多くの方に手に取っていただきました。また日本在住のアメリカ人YouTuberジョン・ドーブ氏によるライブ配信を施設内で実施し、東観推の英語版ホームページ内で現在一番検索されている東北の観光スポットはどこかというクイズや、ドーブ氏からみた東北について紹介するなど、海外の方に対して東北観光の魅力を発信しました。



【店内の様子】



【ジョン・ドーブ氏のライブ配信】

東京オリンピック・パラリンピックにあわせてメディアセンターにおける海外メディア向けプロモーションを行いました（7月23日～8月9日、8月23日～9月5日）

東京オリパラ期間中に「東京都メディアセンター」において東北の情報発信ブースを設置し、来場したメディア等に対し東北の観光情報発信に資する素材の提供及び紹介等を行う取り組みを実施しました。

1日あたりの東北ブースへのメディア来場者は7月の開設初期よりも増加し、例えばホンジュラスの国営テレビ局が生放送で東北ブースに来場しリポーターが東北の法被を着ながら東北の紹介を行うなど、海外メディアでの露出を獲得できました。

また、小池百合子東京都知事が東北ブースへ来訪され、知事に対して東北に係る説明に加え、パンフレットやノベルティの配布等を通して東北観光に係るプロモーションを実施することができました。

実施期間の後半は、主催者側のご厚意で東北ブース（簡易版）を追加で設置させていただいたことにより情報発信力が高まり、より多くのメディア等に対して東北観光情報を発信する取り組みができました。



【会場の様子】



【小池都知事来訪の様子】

東北教育旅行 オンラインセミナー＆相談会を開催しました（8月23日）

関東地区学校関係者様を対象にした東北教育旅行セミナーと個別相談会をオンライン開催しました。

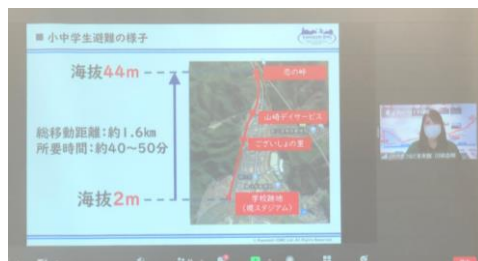
第一部では「だからこそ東北で学ぶ」「探究学習・SDGs」を共通テーマにした東観推と東北・新潟各県によるプレゼンテーションのほか、東北の強みである震災・防災・減災学習からは「釜石の出来事」と、東北・新潟ならではの探究学習からは「越後田舎体験」の講演を実施し、東北における新しい学びの目的等についてPRを行いました。

第二部では、初めての取り組みとしてZoomを活用した個別相談会を実施し、学校様が現在旅行を検討している県の担当者が個別に相談することで、東北教育旅行実施に向けた課題解消や情報提供をすることが出来、より一層東北・新潟を知っていただく機会にもなりました。

今後もコロナの状況をふまえオンラインも活用しながら東北・新潟の教育旅行誘致に向け取り組んでまいります。



【第一部セミナーの様子】



【第二部個別相談会の様子】

宮城県立松島高等学校観光科にて講義を行いました（8月4日）

松島高等学校観光科1年4組（27名）および1年5組（27名）の学生を対象とした講義を実施しました。この講義は昨年度に続き今年で2回目の取組みとなります。松島高校では、松島に教育旅行として訪れた修学旅行生等へ観光ボランティアガイドなどをされています。

東観推より2名の職員が講義を行い、広域観光の観点から東北地方の観光資源を学んでいただくと共に、宮城県の魅力を再発見してもらいました。講義を受けた学生からは、「これまでは宮城県の松島という狭い世界しか知らなかった」「世界から見た宮城県について考えるきっかけになった」「これからの観光ガイドに活かしていきたい」などの感想が多く寄せられました。

東観推では、今後も観光業担い手育成につとめてまいります。

【講義のテーマ】

- 1 時間目 「東北広域観光について」
- 2 時間目 「テーマ学習（文化・食）」
- 3 時間目 「コロナ禍での観光とテーマ学習（復興・教育旅行）」



【講義の様子】

東北歴史文化講座 オンライン第11回の公開を開始しました（8月20日）

東観推では、会員企業の東日本旅客鉄道株式会社との共催により、東北各県の魅力・歴史・文化などの独自性のあるテーマを掘り下げて紹介する「東北歴史文化講座」を開催しています。コロナ禍の状況をふまえて、事前収録をした講座の模様をホームページにて視聴いただくオンライン講座として公開しています。8月20日より新しく第11回講座が公開されましたので是非ご覧ください。

<第11回/岩手県、青森県、宮城県>

テーマ：覇王・秀吉に挑んだ九戸政実

～天下平定の仕上げ「奥羽仕置」の真実～

講師：熊谷 隆次（くまがい りゅうじ）氏

（八戸工業大学第二高等学校教諭）

概要：豊臣秀吉が天下統一の仕上げに行った「奥羽仕置」。その強引な政治介入に抗った九戸政実が九戸城に籠城し、圧倒的不利な戦いに挑んだ経緯と内実に迫る。



■□■□■□ 第8～10回オンライン講座も好評公開中 ■□■□■□

●第10回（公開中）

【第1部】岩手（歴史）

テーマ：「受け継がれる不屈の南部魂」～檜山佐渡から原敬へ、盛岡の幕末・維新～

講師：田崎 農巳 氏（原敬記念館主任学芸員）

【第2部】山形（文化）

テーマ：『日本奥地紀行』と旅する山形～イザベラ・バードが見つめた東北の素顔～

講師：赤坂 憲雄 氏（学習院大学教授）

●第9回（公開中）

【第1部】秋田（歴史）

テーマ：「菅江真澄（すがえますみ）の図絵で旅するみちのく秋田」～漂泊の旅人は何を発見し、記録したか～

講師：石川 正己 氏（東京学芸大学教授）

【第2部】福島（文化）

テーマ：高僧・徳一（とくいつ）と理想の仏都～仏像で訪ねる会津の仏教文化～

講師：若林 繁 氏（元 福島県立博物館学芸課長）

●第8回（公開中）

【第1部】宮城（歴史）

テーマ：「大航海時代と政宗の知略」～慶長遣欧使節と鎖国をめぐる秘話～

講師：平川 新 氏（東北大学名誉教授）

【第2部】青森（文化）

テーマ：鳥観図絵師・吉田初三郎と八戸 ～大正・昭和の観光ブームを築いた商業画家～

講師：小倉 学 氏（はちのへ街かどミュージアム館長兼学芸員）

詳細や申込みは、ホームページをご覧ください。 <https://www.jreast.co.jp/tohokurekishii/>

熊本-仙台を結ぶ震災復興チャーターツアー実施のお知らせ

2021年は東日本大震災から10年、熊本地震から5年という節目の年にあたり、宮城県・熊本県協力のもと、両県を結ぶチャーターツアーが実施されますのでお知らせします。東観推としても、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）東北支部や民間各社と協力し、東北・熊本の復興のすがたを発信することで双方の復興に貢献してまいります。

●ツアー実施期間

2021年10月9日（土）～2021年10月12日（火）

●詳細はこちらから

～宮城県と熊本県の創造的復興のすがたを届ける「エールの交換」～

熊本-仙台を結ぶ「震災復興チャーターツアー」を実施

<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202107/20210729-2.html>

「旅東北NEWS」VOL.036 2021年9月14日発行

【発行】一般社団法人東北観光推進機構

仙台市青葉区一番町2-2-13仙建ビル8階

【TEL】022-721-1291【FAX】022-721-1293

【Email】info-ttpo@tohokutourism.jp

「東北観光推進機構」公式Facebook

東北6県・新潟県の旬の観光情報を配信中！

<https://www.facebook.com/tohokukanko/>

「いいね」「シェア」をよろしくお願いします！